

新規採用・削除医薬品等通知

新規採用医薬品通知

(薬品名)	ネキシウム懸濁用顆粒分包 20mg
(英名)	Nexium Granules for Suspension
(規格・含有量)	1包中、エソメプラゾール 20mg
(一般名)	エソメプラゾール
(メーカー名)	第一三共株式会社
【薬価収載日】	2018年4月
【薬価】	140.30円
【薬効コード】	872329
【薬効分類名】	プロトンポンプ・インヒビター
効能・効果	○胃潰瘍、十二指腸潰瘍、吻合部潰瘍、逆流性食道炎、Zollinger-Ellison 症候群、非ステロイド性抗炎症薬投与時における胃潰瘍又は十二指腸潰瘍の再発抑制、低用量アスピリン投与時における胃潰瘍又は十二指腸潰瘍の再発抑制 ○下記におけるヘリコバクター・ピロリの除菌の補助 胃潰瘍、十二指腸潰瘍、胃 MALT リンパ腫、特発性血小板減少性紫斑病、早期胃癌に対する内視鏡的治療後胃、ヘリコバクター・ピロリ感染胃炎
用法・用量	○胃潰瘍、十二指腸潰瘍、吻合部潰瘍、Zollinger-Ellison症候群 成人 通常、成人にはエソメプラゾールとして1回20mgを用時水で懸濁して1日1回経口投与する。なお、通常、胃潰瘍、吻合部潰瘍では8週間まで、十二指腸潰瘍では6週間までの投与とする。 小児 通常、体重20kg以上の幼児及び小児にはエソメプラゾールとして、症状に応じて1回10～20mgを用時水で懸濁して1日1回経口投与する。なお、通常、胃潰瘍、吻合部潰瘍では8週間まで、十二指腸潰瘍では6週間までの投与とする。 ○逆流性食道炎 成人 通常、成人にはエソメプラゾールとして1回20mgを用時水で懸濁して1日1回経口投与する。なお、通常、8週間までの投与とする。さらに再発・再燃を繰り返す逆流性食道炎の維持療法においては、1回10～20mgを用時水で懸濁して1日1回経口投与する。 小児 通常、体重20kg以上の幼児及び小児にはエソメプラゾールとして、症状に応じて1回10～20mgを用時水で懸濁して1日1回経口投与する。なお、通常、8週間までの投与とする。 ○非ステロイド性抗炎症薬投与時における胃潰瘍又は十二指腸潰瘍の再発抑制 通常、成人にはエソメプラゾールとして1回20mgを用時水で懸濁して1日1回経口投与する。 ○低用量アスピリン投与時における胃潰瘍又は十二指腸潰瘍の再発抑制 通常、成人にはエソメプラゾールとして1回20mgを用時水で懸濁して1日1回経口投与する。 ○ヘリコバクター・ピロリの除菌の補助 通常、成人にはエソメプラゾールとして1回20mgを用時水で懸濁して、アモキシシリン水和物として1回750mg(力価)及びクラリスロマイシンとして1回200mg(力価)の3剤を同時に1日2回、7日間経口投与する。なお、クラリスロマイシンは、必要に応じて適宜増量することができる。ただし、1回400mg(力価)1日2回を上限とする。プロトンポンプインヒビター、アモキシシリン水和物及びクラリスロマイシンの3剤投与によるヘリコバクター・ピロリの除菌治療が不成功の場合は、これに代わる治療として、通常、成人にはエソメプラゾールとして1回20mgを用時水で懸濁

	して、アモキシシリン水和物として1回750mg(力価)及びメトロニダゾールとして1回250mgの3剤を同時に1日2回、7日間経口投与する。
禁忌	本剤の成分に対して過敏症の既往歴のある患者 アタザナビル硫酸塩、リルピピリン塩酸塩を投与中の患者
相互作用	他剤作用増強 ジアゼパム、フェニトイン、シロスタゾール、ワルファリン、タクロリムス、ジゴキシン、メチルジゴキシン、サキナビルメシル酸塩、メトトレキサート 他剤作用減弱 イトラコナゾール、チロシンキナーゼ阻害剤(ゲフィチニブ、ニロチニブ、エルロチニブ)、ネルフィナビルメシル酸塩 本剤作用増強 ポリコナゾール 本剤作用減弱 セイヨウオトギリソウ(St. John's Wort、セント・ジョーンズ・ワート)含有食品
副作用	重大な副作用 ショック、アナフィラキシー、汎血球減少症、無顆粒球症、血小板減少、劇症肝炎、肝機能障害、黄疸、肝不全、中毒性表皮壊死融解症(Toxic Epidermal Necrolysis: TEN)、皮膚粘膜眼症候群(Stevens-Johnson症候群)、間質性肺炎、間質性腎炎、横紋筋融解症、低Na血症、錯乱状態 その他 5%以上の記載なし

(薬品名)	シベクトロ錠 200mg	平成 30 年 8 月～平成 31 年 2 月
(英名)	SIVEXTRO Tablets200mg	
(規格・含有量)	1 錠中、テジゾリドリン酸エステル 200mg 含有	
(一般名)	テジゾリドリン酸エステル	
(メーカー名)	MSD 株式会社	
【薬価収載日】	2018 年 5 月	
【薬価】	20801.40 円	
【薬効コード】	876249	
【薬効分類名】	オキサゾリジノン系合成抗菌剤	
効能・効果	<適応菌種> テジゾリドに感性のメチシリン耐性黄色ブドウ球菌(MRSA) <適応症> 深在性皮膚感染症、慢性膿皮症、外傷・熱傷及び手術創等の二次感染、びらん・潰瘍の二次感染	
用法・用量	通常、成人にはテジゾリドリン酸エステルとして200mgを1日1回経口投与する。	
禁忌	本剤の成分に対し過敏症の既往歴のある患者	
相互作用	他剤作用増強 ロスバスタテン、BCRP の基質となる薬剤(メトトレキサート、ノギテカン塩酸塩等)	
副作用	重大な副作用 偽膜性大腸炎、可逆的な貧血・白血球減少・汎血球減少・血小板減少等の骨髄抑制、代謝性アシドーシス、視神経症 その他 5%以上の記載なし	
備考	限定採用薬(感染症内科)	

(薬品名)	シベクトロ点滴静注用 200mg	平成 30 年 8 月～平成 31 年 2 月
(英名)	SIVEXTRO Tablets200mg	
(規格・含有量)	1 パイアル中、テジゾリドリン酸エステル 200mg 含有	
(一般名)	テジゾリドリン酸エステル	
(メーカー名)	MSD 株式会社	
【薬価収載日】	2018 年 5 月	
【薬価】	28084 円	
【薬効コード】	876249	
【薬効分類名】	オキサゾリジノン系合成抗菌剤	
効能・効果	<適応菌種> テジゾリドリン酸エステルに感性的メチシリン耐性黄色ブドウ球菌(MRSA) <適応症> 深在性皮膚感染症、慢性膿皮症、外傷・熱傷及び手術創等の二次感染、びらん・潰瘍の二次感染	
用法・用量	通常、成人にはテジゾリドリン酸エステルとして200mgを1日1回経口投与する。	
禁忌	本剤の成分に対し過敏症の既往歴のある患者	
相互作用	他剤作用減弱 ミダゾラム 他剤作用増強 ロスバスタチン	
副作用	重大な副作用 偽膜性大腸炎、可逆的な貧血・白血球減少・汎血球減少・血小板減少等の骨髄抑制、代謝性アシドーシス、視神経症 その他 注射部位反応(紅斑、疼痛、静脈炎等)	

後発医薬品採用通知

今回採用医薬品(採用)	従来採用医薬品(削除)
●11月1日より フェキシフェナジン塩酸塩錠 60mg「ファイザー」 ニセルゴリン錠 5mg「トーワ」 メナテトレノンカプセル 15mg「KTB」	アレグラ錠 60mg サアミオン錠 5mg グラケーCap 15mg

医薬品名称変更通知

変更後	変更前
●11月1日より ヒーロン眼粘弾剤 1%シリンジ 0.85mL	ヒーロン眼粘弾剤 1% 0.85mL

削除医薬品通知

●11月1日より

ノイエル Cap 200mg	10/31 削除
パズクロス注 500mg/100mL	10/31 削除
バイシリン G 顆粒 40万単位/g	10/31 削除

適応追加通知

ドブトレックス注射液 100mg

【効能・効果】

1. 急性循環不全における心収縮力増強
2. 心エコー図検査における負荷

【用法・用量】

1. 急性循環不全における心収縮力増強

本剤は、用時、5%ブドウ糖注射液又は「日局」生理食塩液で希釈し、ドブタミンとして通常、1分間あたり1～5 μ g/kgを点滴静注する。投与量は、患者の病態に応じて適宜増減し、必要ある場合には1分間あたり20 μ g/kgまで増量できる。

2. 心エコー図検査における負荷

通常、ドブタミンとして、1分間あたり5 μ g/kgから点滴静注を開始し、病態が評価できるまで1分間あたり10、20、30、40 μ g/kgと3分毎に増量する。

